



あかしや

～豊かなくらしを自ら創り出す子どもの育成～

山形市立第九小学校

令和5年4月13日 No.2

発行：校長 佐藤浩子

あかしや学園にご入学おめでとう！

4月8日（土）暖かな春の日差しが心地よい佳き日に、入学式を無事に行うことができました。体育館に全校児童が集まったの入学式は、実に4年ぶりです。また、来賓として学校運営協議会の委員の方々にもおいでいただきました。

花のアーチを笑顔でくぐって入場する姿、担任の呼名に「はいっ！」と元気な声で返事をする姿、1年生代表2人（せきたひまりさん・むらかみれんさん）の可愛らしい言葉など、1年生の姿はどれも微笑ましい姿でした。



また、在校生からは、1年生を歓迎する気持ちが込められた6年富樫海春さんの歓迎の言葉や、全校児童で元気に歌を歌ってプレゼントしました。



入学式は1年生にとってはもちろん、在校生にとってもあかしや学園の仲間が増える嬉しい出会いです。みんなで一堂に会することで、双方の嬉しい気持ちが伝わり合う温かい和やかな式となりました。

交通指導員さん・読み聞かせの会のみなさん どうぞよろしくお願ひします！

4月12日（水）全校朝会で、交通指導員さんと読み聞かせの会の方をご紹介します。

太田貞雄さん（第三あかしや学童の交差点） 金山政彦さん（ツルハ前の交差点）

安彦隆一さん（山銀馬見ヶ崎支店前交差点） 菅原正俊さん（オートボックス前交差点）

雨の日も風の日も、子どもたちの安全な登校のために、ご指導いただいています。

また、読み聞かせの会代表の疋田郁子さんにもお越しいただきました。読み聞かせの会に



は、多数の保護者の皆様に参加していただき、朝の大変お忙しい時間帯に、子どもたちの心の成長を願って活動いただいています。朝のゆったりとしたこの時間が、子どもたちの心を落ち着かせ、気持ちのよいスタートにつながっています。

これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

【新任式の歓迎の言葉、始業式でのめあて発表の言葉も一部紹介します】

新任式歓迎のあいさつ

6年 板垣 悠杜

新しく来てくださった先生方、九小によろこそ。

ぼくは、この第九小学校が大好きです。なぜなら、九小には山ほど自まんがあるからです。その中で、三つの自まんを紹介します。

一つ目は、あいさつです。九小の児童は毎日明るく元気にあいさつをしています。同じ学年の友達だけでなく、他の学年の人、先生方、地域の人にもあいさつをしています。明るいあいさつが聞こえてきたら、ぜひ一緒にあいさつをしてください。

二つ目は、学年ごとにそれぞれ目標を立てて学習活動をしていることです。例えば、ぼく達にじいる学年は、去年、祭りを開さいしました。コロナのせいで中止になってしまった秋祭りの代わりに、九小を盛り上げるためです。まだ保護者の方に向けたお祭りしか開いていないので、全校生、地域の人、新しく来た先生方にも見てもらって楽しんでもらいたいの、にじいる学年はもっとがんばります。(中略)

三つ目は、男女関係なく仲がいいことです。それは九小が誇る「フレンドタイム」と「フレンド清そう」のおかげです。フレンドタイムは、班に分かれて遊びなどをします。どんどんやっていくにつれて、男女関係なく、学年も関係なく仲がよくなりました。助け合ったり、話し合ったりしてみんな仲がすごくいいです。

先生方も九小で過ごせば、九小の自まんが感じられるはずですよ。先生方が九小で過ごして、九小を好きになってもらえるとうれしいです。

3年生でがんばりたいこと

3年 さいとう かねる

わたしが三年生でがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、理科です。理ゆうは、理科は新しく始まる勉強で、どんなことをするのかわからないので、ドキドキして楽しみだからです。

二つ目は、外国語です。理ゆうは、外国の言葉を勉強して、ものの名前や動物の名前を知りたいからです。

三つ目は、低学年のお手本になることです。理ゆうは、三年生は中学年だからです。たとえば、相手が気持ちよくなるようなあいさつをしたり、ろう下の歩き方や時間を守ったりすることを、自分が進んでやってみて、見てもらいたいです。

この三つを、三年生で特にがんばって、かっこいい三年生になりたいです。



一学期がんばりたいこと

6年 大江 玲実

私は、一学期でがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、委員会です。私はスポーツ委員会に入りました。スポーツの楽しさをみんなに伝えることが役目です。スポーツフェスティバルやスポーツイベントを楽しんでもらうにはどのスポーツをしたらいいか、どんな工夫をしたよいかと話し合い、スポーツを楽しんでもくれる学校にできるようにがんばっていききたいです。

二つ目は、あいさつです。私は五年生の時、自分からあいさつすることはできましたが、声が小さく相手に聞こえていなかったことがありました。だから、一学期であいさつを完ぺきにしたいと思いました。自分から相手に聞こえる声で、下学年のお手本になるようなあいさつができるようにがんばっていききたいです。

三つ目は、フレンドタイムです。去年までは、ひまわり学年という頼れる先輩がいましたが、今年は私たちにじいる学年がフレンド班をまとめなければなりません。初めのフレンドタイムは不安もありますが、楽しみでもあります。フレンドタイム一回一回を大切にして、班のみんなと仲良くしていきたいです。

今日、私たちにじいる学年は、六年としてのスタートをきります。六年生は、学校の機関車です。一学期には、運動会があります。今年も在校生のみんなが楽しめる運動会を創るために、去年のひまわり学年を参考にして、そして、ひまわり学年を超えていききたいです。

